



GARDEN

自然との調和がある賃貸 空間が生きるゆとりある生活



庄子信利
オーナー(63)
(仙台市)

仙台市青葉区、小高い丘の上にある異国情緒あふれる『GLANVIEW グランビュー 青葉 Swedish Community Garden 北欧の杜』。単身者向け1LDKとファミリー向け2LDKのテラスハウス4棟10戸に1000㎡の共用の庭があるというからそのゆとりある土地の使い方には目を見張るものがある。

庄子信利オーナー(仙台市)はクオリティ、エコロジー、コミュニ

非日常感を味わえる広いBBQスペース



ティーを同物件のコンセプトの三本柱としている。その柱の一本となるコミュニティーでは、広く豊かで自然あふれる共用の庭の中にバーベキュー施設を作った。また夏にはオーナーと入居者が一緒に敷地内の畑で収穫作業も行う。

一方で、棟と棟の間にはおよそ10mの間隔を取り、部屋と部屋の間の壁の厚さは30cm取った。壁厚に関して、気密性を高くして、低エネルギーを実現するエコロジーの観点ももちろんあるが、賃貸住宅においてトラブルになりやすい騒音問題を防ぐこともできる。隣人同士のふれあいを大事にしつつも、生活音が漏れない設計にする



建物の間にもゆとりをもたせる

ことで、特に乳児や小さな子どもがいる家庭でも騒音問題を気にすることなく、のびのびと暮らすことができる。「ゆとりある空間とちよほどよい距離感が快適なコミュニティーを生み出している」とは入居者からの感想だ。入居者たちに高いクオリティーの生活を楽しんでもらえる、ということだ。

「持ち家でもなかなかできない空間を提供することで『こんな生活ができるならばぜひ賃貸に住みたい』と思われるような工夫を凝らしました(庄子オーナー)。

敷地内には畑も



このようなこだわりが質の高い住空間を探している人々の心をつかみ、周辺の同じような専有面積の物件に比べて1万〜1万5000円程度高めの家賃設定でも入居者を獲得している。慌てて住む場所を探すのではなく、じっくり時間をかけて自分たちのライフスタイルにあった賃貸住宅を探すタイプの入居者の心に響いているように、繁忙期以外の時期の入居も多いという。

ココに注目

- 庭にBBQスペースや畑
- プライバシーに配慮
- エコロジーの観点も持つ